

③ 設立当初の財産目録の記載例（様式は任意）

「財産目録」とは、法人の資産及び負債の詳細を記載したものです。なお、所轄庁において、一般の閲覧に供されるとともに、コピーの請求があった場合にはコピーさせます。

また、この設立当初の財産目録は常に事務所に備え置かなければなりません。（法14条）

科 目 ・ 摘 要		金 額（単位：円）		
設立当初の財産目録				
〇〇年〇〇月〇〇日現在		登記事項証明書の 「法人成立の年月日」 を記載してください。		
特定非営利活動法人〇〇〇〇〇				
I 資産の部				
1 流動資産				
現金預金				
現金	現金手許有高	*****		
普通預金	〇〇銀行〇〇支店	*****		
未収金		*****		
流動資産合計（A）			*****	
2 固定資産				
(1) 有形固定資産				
車両運搬具		*****		
什器備品		*****		
有形固定資産計		*****		
(2) 無形固定資産				
ソフトウェア		*****		
無形固定資産計		*****		
(3) 投資その他資産				
敷金		*****		
投資その他資産計		*****		
固定資産合計（B）			*****	
資産合計（C）				*****
II 負債の部				
1 流動負債				
役員借入金		*****		
未払金		*****		
預り金		*****		
流動負債合計（D）			*****	
2 固定負債				
長期借入金	〇〇銀行〇〇支店	*****		
固定負債合計（E）			*****	
負債合計（F）				*****
正味財産（G）				*****